

# 10・21反戦闘争に総決起しよう!

## 日刊 動労千葉

83.10.17

No. 1469

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五六(公衆)〇四七二(22)七二〇七

### 動労千葉がけん引車となり 反戦・反核闘争の高揚を切りひらこう

動労千葉第8回定期大会は、組織内外の注目をあつめるなかで、関川(前)委員長勇退のあとを引き継ぎ、中野洋新委員長を選出し大成功をかちとった。とくに「三里塚・国鉄を基軸に闘う労働運動路線のもと勇躍決起し、日本労働運動の戦闘的再生にむけて闘いぬく」との闘う方針を確立した。それは、今日の政治反動の頂点にたつ反動中曽根打倒を目標にした闘いである。

#### 中曽根の恐るべき軍事 大国化―戦争挑発政策

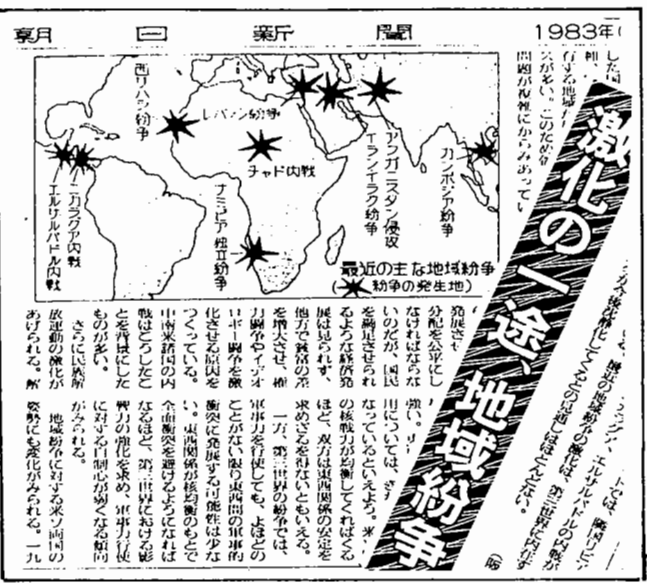
今日中曽根は、社会党・石橋委員長長の「非武装中立論」を真向から否定し、「現憲法の独立の存在を保障するための措置は軍備である」(9/12衆院本会議での答弁)と公言している。つまり、「軍備力こそが護憲である」として労働者人民をたぶらかし、ますます独自の軍事大国化―改憲にうってでてきているのである。また、現憲法第二章第九条をおかし、一八〇度わい曲したものである。

さらに、中曽根は、十月一日、世界最大の米核空母カールビンソン(八一六〇〇トン)を長崎県・佐世保に寄港させた。

これは「核を持たず、つくらず、持ちこまない」との非核三原則をふみにじる暴挙であると同時に、軍事大国化・改憲、アジア侵略にむけた日帝・中曽根の決意を示すものである。

#### 一つ一つの攻撃に全力で たちむかおう

動労千葉は第8回定期大会において、反戦・



「10・21国際反戦デー中央集会」  
10月21日 18時

日比谷野外音楽堂

「10・21国際反戦デー千葉県集会」  
10月21日 18時

千葉市・都川公園

反核の闘いの高揚を切りひらくけん引車になるとの方針を確立した。とりわけ今秋の政治反動は、10・1カールビンソン佐世保寄港を突破口に、11・9レーガン来日、「10・12田中有罪判決」をもってする解散―総選挙の動きにみられるように、やつぎばやにかけられてきている。こうした一つ一つの攻撃に全力でたちむかい、闘いぬかなければならない。

10・9三里塚闘争は圧倒的勝利をかちとり、反動中曽根の凶暴な戦争政策に反撃の第一歩をかちとった。こうした闘いを突破口に、自らの闘いで反戦闘争の高揚発展をかちとろうではないか。

そのために、10・21反戦闘争に総決起しよう。

「10・21国際反戦デー」とは、アメリカ帝国主義によるベトナム侵略戦争に反対し、総評が全世界の労働者に提唱して一九六六年に実現したものである。世界の今日の情勢はあらためて触れるまでもなく、中東、中南米、アフリカなどいたるところで戦争がぼつ発している。

それは世界戦争の様相を呈している。われわれが今起たずしていつ起つのか。腹の底からの決意をもって反戦闘争に起たねばならない。

10・21国際反戦闘争に総決起しよう。